

# リトルハウス通信

NO,157 2018年2月17日発行 発行責任者：梁瀬

住所：〒175-0082 板橋区高島平9-24-4 電話：03-6361-0596・fax：03-6361-0597

NPO法人アドボケート会：<http://www.advocate.or.jp/little-house.shtml>

**オークション用の品物集めております。  
なにかございましたら、リトルハウスまでご連絡下さい。**

## 二輪草 粉せっけん 販売しています！

(ヤフーオークション出品中・スマイルマーケット高島平駅ナカ店でも販売しています！)

- 使用済み植物油を回収して作るリサイクル商品です余分な添加物は一切含まれていません。
- **洗濯**にお使いください。
- せっけんは油汚れに強く、その洗浄力は換気扇にも使えます。
- 炭酸ソーダはアルカリ性 (PH10) を保つことで、せっけんの**強い洗浄力**を保ちます。
- せっけんを作る際、グリセリンが生じます。グリセリンは皮膚の保湿成分として広く持ち用いられています。このグリセリンを捨てることなくそのまま利用しています。
- 形状は微粉末ですので水に溶けやすい。
- 生分解しやすい。(使用后、2週間で自然界の成分に分解致します。)
- 500ml ペットボトルで100円。(300g)
- 固形タイプ 100円 (パッケージが新しくなりました)そのほかに2L・400円で販売させて頂いています。
- **食器洗い**にも使えます。別容器に分けて水溶液にしておくと便利です。
- **油汚れ・強い汚れに優れている・泡切れが良い。**

**注意** 強いアルカリ性を持っていますので、身体の清浄には使わないで下さい。



←ボトル(贈り物によいです)

200g 200円です！

詰め替えれば、何度でも使用できます。

## **白石弘己先生 症例検討会(2月9日)から…**

「病気をなんとかすれば解決する、というのではなく、どのようなクライアントさんか？過去から現在の中で理解する。」

「緩やかでもいろんな人(支援)と繋がれば、なんとか生きていける。」

「仕事を選ぶ事はストレングス。」

「病気の重い人が長く通うことは病気を悪くしないでの証拠。病気をよくしよう、ではなく悪くならないようにするにはどうしたらいいか考える。」

「移行支援、時間と人手をかけて繰り返す。いいと思うことを諦めない。移行した後もフォローアップで安心感を。」

「今までうまくいっていないなら違う視点のアプローチを。」

白石先生の症例検討会で先生が発せられた言葉の一部をtwitterのbot風に挙げてみた。個人情報から、勉強会の内容をお伝えする事はできないが、こうして言葉を読み返すだけでも自己検証になりますね。(梁瀬光輔)

## 2月のレク カレーレクから…

新高島平駅徒歩 2 分 「ナマステ ヒマラヤ」さんにメンバーとスタッフで行きました。



こちらは「チキンテイツカ」骨なしチキンの窯焼きです。いわばタンドリーチキンの骨なし版、といったところでしょうか。

中までしっかりと味が付いていながら柔らかくも香ばしい!

私はマトンカレーの辛口とナンを頂きました。

ナンの大きさに最初圧倒されましたがこちらも柔らかく、噛むとほのかに甘くてナンだけ食べてもおいしいくらいでした。

カレーの方は辛口ながら食べやすく、汗をたくさんかきましたね。

デザートドリンク、マンゴーラッシーが好評でした。

今回のカレーレク、グルメの多い?リトルハウスメンバーにも納得して頂けるものだったようです。



**名刺・はがき・封筒印刷・・・注文おねがいします！**

**名刺 100枚 1000円 両面印刷は、1300円です。  
裏面が、表面印刷の80%相当の文字入力の場合1600円です。**

**サンライス高島平様 封筒印刷のご注文ありがとうございました。**

板橋区の職員の皆様…名刺の注文は、ぜひリトルハウス  
にお願い致します。高島平地域の方へ、サービス価格30  
枚300円から受けています。(ロゴ入りません)

**その他各種はがき印刷・デジカメ画像現像などなんでもご相談下さい！**

特定非営利活動法人アドボケイト会正会員・賛助  
会員

○正会員 年一回の総会に出席して頂ける方

(入会金…初回年度のみ:1000円)

年会費:1000円)

賛助会員 アドボケイト会(リトルハウス)の活動に  
支援頂ける方

(年会費:1000円)

この場合の1年間はこちらも

4/1~3/31までです。

郵便振替口座番号:00190-4-706343

加入者名:特定非営利活動法人 アドボケイト会

**ご支援の程**

**よろしくおねがいいたします。**

**今後の予定**

**3月1・2日**

**リトルハウス前にて石けん販売**

**3月17日**

**アドボケイト会理事会**

**※この他、今月は映画レクを予定しています。**

**編集後記**

2018年施行向けの報酬改定検討会において就労継続支援B型における平均工賃に応じた基本報酬の設定が決定された。工賃を上げていく事とはどういう意味を持つのか?そのこと自体はともかく、共同作業所時代から大切にしてきた「障がい・病気の重い方もそうでない方も地域の中で支え合い、各々の課題に向き合いながら生活していく」精神とは真逆の事態にならなければよいのだが。

「他の施設では通うなら週3日からと伺ったんですが…リトルハウスさんもそうなんですか?」「いえ、リトルハウスは週1日からでも大丈夫ですよ。朝が辛いなら午後からにします?1日過ぎすと疲れるなら午前で帰りますか?」

実際、リトルハウスに通所希望の見学者とのやり取りである。企業の効率化は既に始まっている。施設とは「エリート」が通う場なのだろうか?(梁)